

正副議長の選挙・各委員会の構成などを決定

5月臨時会
議案

5月市議会臨時会は、5月12日、13日の2日間の会期で開きました。
今議会では、鎌田篤司議長、新実祥悟副議長を選出し、各委員会の構成を決めました。また、議案3件を審議し、いずれも原案のとおり可決・同意しました。
その主な内容をお知らせします。

5月臨時会の日程

12日	本会議〔会期の決定、議案説明等〕 総務委員会
13日	本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決、正副議長の選挙、監査委員の選任、委員会委員の選任等〕 総務委員会 経済委員会 文教委員会 議会運営委員会 国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会

● **本会議での主な論点**
賛成 法人市民税は消費税増額に伴い、その一部を国税化し地方交付税の財源とする。

● **市税条例の一部改正**
(第32号議案)
地方税法の改正に伴い、4つの税率等を改正します。法人市民税は地方法人税の創設に伴い、法人税割の標準税率及び超過課税の税率を2・6%引き下げます。個人市民税は優良住宅地の造成等のため土地等を譲渡した場合の課税の特例の適用期限を3年延長します。固定資産税は「わがまち特別」を導入し減額をします。軽自動車税は平成27年度より税率を引き上げます。

● **その他の議案**
(第34号議案)
● **監査委員の選任**
議会選出の大竹利信委員の辞任に伴い、後任委員として大場康議議員を選任することに同意しました。

● **反対**
軽自動車税は小型自動車と軽自動車の性能に差異が少ないことから負担の適正化として受け止めている。反対 地方交付税は国税4税を財源とすべきであり、自治体本来の財源を国税化するやり方は、国の責任を曖昧にするものである。
反対 軽自動車税の引き上げは公共交通の少ない蒲郡では市民の足への負担となる。

全会一致で可決・同意した議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
33	消防団員退職報償金支給条例の一部改正について	34	監査委員の選任について

賛否が分かれた議案

○：賛成 ●：反対

議案番号	議案名	蒲郡自由クラブ											公明党蒲郡市議団		蒲郡志誠クラブ	無会派						
		稲吉 郭哲	広中 昇平	青山 義明	尾崎 広道	大場 康議	鎌田 篤司	鈴木 基夫	新実 祥悟	伴 捷文	竹内 滋泰	牧野 泰広	鈴木 貴晶	松本 昌成	大竹 利信	伊藤 勝美	波多野 努	喚田 孝博	来本 健作	日恵野 佳代	柴田 安彦	
32	市税条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●

※伴 捷文議員は議長職により採決には参加しません。
※6月23日に会派の解散及び異動があり、波多野 努議員と喚田孝博議員は現在蒲郡自由クラブ所属です。